



決戦は金曜日！！

5月24日（金）に実施される体育祭に向けて、本格的に準備、練習が始まりました。

4月19日（金）には体育館で団抽選会が行われ、各クラスの代表が学年ごとに赤、黄、青のボールを順番に引き、右表のように団を決定しました。

青 団	赤 団	黄 団
3年1組	3年2組	3年3組
2年2組	2年1組	2年3組
1年1組	1年3組	1年2組

抽選を行う前に司会者から「何色のボールを引きますか？」と問われると、あるクラスの代表は「赤です。」「なぜですか？」「赤が好きだから。」というやり取りがあったり、ある学年では3クラスとも違う色を希望



【抽選会の様子】



【昼休みの様子】

していたのですが、いざ抽選してみると、1クラスだけ希望した色のボールを引くなど、様々なドラマがあり、盛り上がった1時間でした。また、昼休みには、校庭でクラスごとに大縄跳びの練習に取り組むなど、金曜日に向けて、着々と準備を進めています。

各団とも優勝目指して、熱心に練習に取り組んでいます。保護者の皆様には、懸命に競技する生徒への温かい声援をお願いいたします。

交通ルール遵守を

令和4年11月に自転車安全利用五則が改訂され、次のようになりました。

- ①車道が原則、左側を通行（歩道は例外、歩行者を優先）
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットの着用

昨年、私の母が自転車に乗っていて、見通しが悪く信号のない交差点で右側から来た自転車とぶつかりそうになり、転倒し、額に裂傷を負いました。警察としては、相手の方が交差点で一時停止をせず、安全確認が不十分だったために起こった事故で、傷害事件にあたるかどうか判断するために当時の様子を確認に自宅まで来られました。自転車の接触はなかったこと、母がぶつかりそうになりバランスを崩して転倒したこと等を伝え、傷害事件とはなりませんでしたが、もし、自転車同士が接触していたりすれば、もっと大きな事故になり、怪我を負うだけでなく、両者の運転の過失や責任が問われ、場合によっては補償問題になることもあり得たかもしれません。また、相手が自動車だったら命に関わる事故になったのではないかと思います。

自転車での登下校の様子を見ていると、自転車安全利用五則②「交差点では一時停止を守って、安全確認」が不足している生徒が見受けられ、何度かヒヤッとする場面がありました。自転車安全利用五則を遵守するとともに、並進しない、スピードを出しすぎないなど注意して、自分と他者の身を守り、安全に登下校してください。

下校指導をしていると、自転車に乗った生徒等が横断歩道で待っていると、車の方が生徒の横断を待っていてくれます。それに対して、生徒が頭を下げながら横断する様子を頻繁に見かけます。道路交通法では、車は横断歩道を横断中、または横断しようとしている歩行者

や自転車の進行を妨げてはならないとされており、車が横断歩道で歩行者や自転車の横断を優先するのは当たり前のことです。当たり前のことですが、歩行者や自転車の横断を待っていて、お礼の意味を込めて、頭を下げられれば運転手の方も悪い気持ちはしないはずですよ。

当たり前だと思わず、横断歩道等で横断を優先してもらったら、お礼の意味を込めた会釈をしてみてください。きっと、生徒の皆さんも運転者もお互いに優しく、穏やかな気持ちになるはずですよ。

埼玉県学力・学習状況調査の実施

5月8日（水）～10日（金）にかけて、学年ごとに埼玉県学力・学習状況調査が、タブレット端末等を使用した調査（CBT：Computer Based Testing）として行われました。入念な準備のおかげで大きな問題もなく実施することができました。



今回実施された埼玉県学力・学習状況調査の問題は、県が考えている学力の一部になります。また、本調査では、「学習した内容がしっかりと身に付いているのか」という今までの調査の視点に「一人一人の学力【タブレットに向き合う】がどれだけ伸びているのか」という視点が加えられています。

1学期末に結果が返却されてきたら生徒の皆さんには、理解できている部分と理解できていない部分を見極めること、前学年よりどのくらい伸びているのか、自分にあった学習目標を立てる、目標に向けて家庭学習を習慣化してもらいたいと思います。

1年生 部活動本入部始まりました

5月8日（水）の部活動保護者会では、お忙しいところ、また、足元が悪い中、多くの保護者の方々にお越しいただき、ありがとうございました。全体会では、様々な話をさせていただきましたが、部活動については、①自身で経験のない部活動の顧問をしている先生もいること ②先生方にもそれぞれ家庭等の事情がある中で部活動の指導にあたっていること ③来年度以降、東中の生徒数及び教員数の減少により現在の部活動を維持するのは難しく、募集停止を考えていかなければならないことをお話しさせていただきました。なお、③については、生徒にも集会等で説明しております。

さて、4月24日（水）より1年生も本入部となりました。小中学校の大きな違いのひとつが部活動です。部活動を楽しみにしていた1年生も多くいたことと思います。大会等がある部活動は、「勝つ」ことが目標になることがあります。「勝つ」ことを目標にすることは悪いことではありません。しかし、教育においては「勝つ」ことだけを目標にするだけでなく、技術を習得すること、礼儀を学ぶこと、人間関係を築くこと、仲間と協力すること、忍耐力を学ぶことなども部活動においては重要なことです。部活動を通して、多くのことを学んでもらいたいと思います。

【各部活部員数】

	1年	2年	3年	計		1年	2年	3年	計
野球	9	9	3	21	バレー	10	2	3	15
サッカー	2	9	4	15	卓球（男）	5	2	4	11
陸上（男）	8	6	6	20	卓球（女）	1	4	6	11
陸上（女）	6	7	4	17	剣道（男）	9	2	2	13
ソフトテニス（男）	2	6	9	17	剣道（女）	1	0	1	2
ソフトテニス（女）	3	8	10	21	吹奏楽	12	12	7	31
バスケット（男）	8	2	13	23	美術	10	10	7	27
バスケット（女）	5	3	5	13					